

Sustainable Plastics Initiative (SusPla : サスプラ) “会員募集中”

～品質向上・安定供給に資するマテリアルリサイクルによる再生プラスチック市場の拡大のために～

再生プラスチックの市場拡大を目指す動静脈連携組織 Sustainable Plastics Initiative<SusPla(サスプラ)>(理事長:石塚勝一(石塚化学産業株式会社代表取締役会長)、東京都千代田区)は、プラスチックマテリアルリサイクルを推進し循環経済社会を先導する企業、団体、行政機関、大学・研究者の皆様の参加(会員)を広く募集しています。

SusPla は、去る 2024 年 7 月 16 日(火)に、品質向上・安定供給に資するマテリアルリサイクルによる再生プラスチック市場の拡大を目指すことを目的に設立された任意団体です。近年、欧州では、サーキュラーエコノミー関連規制が活発に発表され、プラスチック包装*¹ や自動車*² の分野で再生プラスチック利用義務化の動きが見られます。日本でも、2024 年 6 月 27 日に公表された「成長志向型の資源自律経済戦略の実現に向けた制度見直しに関する中間とりまとめ(案)」*³ において再生材の利用義務の拡充等に関する方針が示されています。さらには、2024 年 7 月 30 日に循環経済に関する関係閣僚会議*⁴ が開催され、循環経済の実現を国家戦略として推し進めるべく、「循環型社会形成推進基本計画」を踏まえた新たな政策パッケージとしての取りまとめが始まろうとしています。

今後、旺盛な再生プラスチック需要に 대응していくためには、品質の確保、安定供給、トレーサビリティの明確化等の諸課題に対して、経営基盤の大小や従来の商慣行を超えて動静脈連携しての対応が求められます。SusPla には、日本を代表するリサイクラーやメーカー、商社など動静脈双方から多数の参加をいただいております(2024 年 7 月 16 日時点で 67 会員)、自動車・家電・化学・プラスチック成形加工・繊維など幅広い産業分野、大学・研究機関、そして自治体等、プラスチックの再生利用に関わる多様なステークホルダーが集結しています。

本活動を共に推進いただける会員を引き続き募集いたしますので、ぜひご参画ください。

最新情報については SusPla ホームページをご確認ください。

URL: <https://suspla-initiative.net/>

■ 役員

理事長	石塚 勝一	石塚化学産業株式会社 代表取締役会長
副理事長	西尾 考司	パナソニック ET ソリューションズ株式会社 樹脂資源循環部 取締役総括部長
理事	磯野 正幸	いその株式会社 代表取締役社長
理事	芝原 茂樹	株式会社近江物産 代表取締役会長
理事	壁谷 武久	一般社団法人サステナブル経営推進機構 代表理事
理事	多田 直哉	積水化学工業株式会社 ESG経営推進部長
理事	金子 文雄	大栄環境株式会社 代表取締役社長
理事	平野 二十四	株式会社タイボー 代表取締役社長
理事	清野 正資	株式会社デンソー 研究開発センター担当 シニアダイレクター
理事	松浦 英樹	株式会社富山環境整備 代表取締役
理事	則包 壮大	トヨタ自動車株式会社 先進技術開発カンパニー プロジェクト領域 主査
理事	丸山 大輔	三井化学株式会社 グリーンケミカル事業推進室 室長
特別アドバイザー	喜多川 和典	公益財団法人日本生産性本部 エコ・マネジメント・センター長／主席コンサルタント
特別アドバイザー	中谷 隼	東京大学 工学系研究科 都市工学専攻 准教授／博士(工学)

■ 幹事

幹事長	永井 隆之	トヨタ自動車株式会社 先進技術開発カンパニー プロジェクト領域 CE 推進室 室長
副幹事長	平野 二十四	株式会社タイボー 代表取締役社長
副幹事長	小林 弘幸	一般社団法人サステナブル経営推進機構 業務執行理事／経営企画本部長
幹事	石塚 勝一	石塚化学産業株式会社 代表取締役会長
幹事	磯野 正幸	いその株式会社 代表取締役社長
幹事	芝原 茂樹	株式会社近江物産 代表取締役会長
幹事	三浦 仁美	積水化学工業株式会社 ESG 経営推進部 環境経営グループ長
幹事	瀧屋 直樹	大栄環境株式会社 経営管理本部 システム部 DX 推進課 担当次長
幹事	高平 幹樹	株式会社デンソー 技術開発推進部 CE 戦略推進室 室長
幹事	今井 麻美	株式会社富山環境整備 イノベーション推進室 室長
幹事	田島 章男	パナソニック ET ソリューションズ株式会社 顧問・CE エキスパート
幹事	寺田 豪	三井化学株式会社 グリーンケミカル事業推進室 副室長

■ 会員数

会員 67（正会員：62、特別会員：5） ※2024年7月16日現在

※会員一覧は SusPla ホームページ(<https://suspla-initiative.net/>)からご覧いただけます。

■ 今後の活動内容(予定)

SusPla では、2030年国内でのマテリアルリサイクルによる再生プラスチック利用倍増への寄与を目指します。以下の4つの内容を軸に、今後会員へのニーズ調査等を行いながら、リサイクルを取り巻く社会課題に対するアクションを SusPla 会員が主体となって推進できる組織体制づくりを行い、活動を拡大して参ります。

- ①再生プラスチックの品質確保、安定供給に資する認証制度(SPC 認証(仮)※)の普及、推進、社会実装
- ②環境性能指標(CN政策に合致する製品環境指標)の検討、開発
- ③動静脈連携の課題解決および推進
- ④社会全体への理解促進



(図) SusPla の活動内容

※SPC(Sustainable Plastics Certification)認証制度(仮)：SusPla 設立準備会が中心となって開発検討が進められてきたもので、今後公正な機関において制度化が見込まれる新たな認証制度。再生プラスチックに関するエンドユーザーの理解を促進し、再生プラスチック需要者の適正評価と使用量拡大につなげるため、需要者側が安心かつ安定して使える再生プラスチックのマテリアルリサイクルシステムを第三者が認証する制度。事業所単位もしくは工場単位で認証の取得が可能。

■ 入会申込方法

お申し込みは、「入会申込書」を添付のうえメールにて事務局までご連絡ください。以降のお手続きについて事務局よりご連絡させていただきます。なお、ご提出いただいた情報は、本イニシアチブの運営に関する事のみ使用いたします。

入会案内 : SusPla ホームページ(<https://suspla-initiative.net/>)の「入会手続き」をご覧ください

入会申込書:[こちら\(Word\)](#)

Mail: suspla@sumpo.or.jp

※入会申込書や概要資料等は SusPla ホームページからも入手可能です。

※当面は継続してお申し込みを受付予定ですが、会員数などを勘案して募集を制限させていただく場合がございます。

【注釈】

*1 包装及び包装廃棄物規則案:「2030年1月1日または実施規則発効から3年後のどちらか遅い方までに、全ての包装のプラスチック部分に包装種類等に応じて定められた最低含有率の再生材(ポストコンシューマー廃棄物から回収)が含まれていなければならない」第7条1項より

https://www.europarl.europa.eu/doceo/document/TA-9-2024-0318_EN.pdf

*2 ELV 規則案:「規則発効日から72か月後の月の初日以降に型式認証された自動車に含まれるプラスチックには、ポストコンシューマープラスチック廃棄物由来の再生プラスチックを重量で25%以上含まなければならない(このうち少なくとも25%は使用済み自動車からリサイクルされたプラスチックを含むこと)」第6条1項より

https://environment.ec.europa.eu/publications/proposal-regulation-circularity-requirements-vehicle-design-and-management-end-life-vehicles_en

*3 成長志向型の資源自律経済戦略の実現に向けた制度見直しに関する中間とりまとめ案:

https://www.meti.go.jp/shingikai/sankoshin/sangyo_qijitsu/resource_circulation/pdf/009_03_00.pdf

*4 循環経済に関する関係関係会議:<https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/economiccirculation/index.html>

【本件に関するお問い合わせ先】

SusPla 事務局(一般社団法人サステナブル経営推進機構内)

Mail: suspla@sumpo.or.jp